

「平成27年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会【臨時】」

議事概要

I 日 時

平成27年7月17日（金）13:55～15:20

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階 会議室8・9

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

松田 憲二（有限会社マツダ・ビジネス・コンサルティング 代表取締役）

和田 義博（公認会計士）

疋田 英一郎（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

大塚 美智子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

IV 議 題

（1）審議事項案件

- ・平成27年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

（2）その他

- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会設置規程の改正（案）について

V 議事内容

- (1) 平成27年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

標記について審議が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
① 今回の一連の動きは、調達については主にPMDAの内部統制機能で規律し、契約監視委員会はそれを補完するという、あるべき形に近づけるためのものだと思うので、その目的に沿うよう努力してもらいたい。	① ご意見のとおり、 努めて参りたい。
② 内部統制によるチェック機能の向上と同時に、調達に携わる担当者の能力を向上させる内部での教育も施していくべき。	② ご意見のとおり、 努めて参りたい。
③ 一般競争入札のうち、総合評価落札方式のものについては、当面の間は契約監視委員会での事前点検の対象としてもよいのではないか。	③ ご意見を踏まえ、 検討いたしたい。
④ 調達等合理化計画については、現状、機構で取り組んでいる調達適正化のための方策をアピールする意味でも、今後については、他にも改善の重点分野を挙げるとともに、目標の評価指標について、取組のプロセスにおける定量的な指標等の導入を検討してもよいのではないか。	④ ご意見を踏まえ、 検討いたしたい。
⑤ PMDAには他独法のモデルケースとなるよう、法人全体をリードする姿勢をもって尽力してもらいたい。	⑤ ご意見のとおり、 努めて参りたい。

- (2) 独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会設置規程の改正（案）について

標記について報告が行われた。